

平成 28 年 4 月 4 日

各 位

会社名 マックスバリュ西日本株式会社
代表者名 代表取締役社長 加栗 章男
(コード番号 8287 東証第 2 部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 守岡 幸三
(電話：082-535-8428)
当社の親会社 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号 8267 東証第 1 部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 9 日に公表した平成 28 年 2 月期連結通期（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）の業績予想を修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 2 月期通期 連結業績予想の修正 (百万円未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	276,600	4,700	4,800	1,800	68.77
今回修正予想 (B)	275,989	6,066	6,276	2,503	95.62
増減額 (B-A)	△610	1,366	1,476	703	
増減率 (%)	△0.2	29.1	30.8	39.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	269,752	4,233	4,498	1,641	62.73

2. 修正の理由

営業収益につきましては前回発表予想には至らないものの、既存店売上高は前年比 101.2%と回復傾向が顕著となりました。また荒利率はデリカ部門の商品開発と夕方の販売強化に取り組んだ結果、売上構成比の拡大とともに、売上荒利率は 21.8%（前年 21.4%）と改善いたしました。

販売費及び一般管理費につきましても、新規店舗に係る初期投資の低減や、店舗における生産性向上を目的とした新発注システムの導入効果等により当初計画内で推移し、営業利益、経常利益及び当期純利益の連結業績は前回予想を上回る見通しとなりました。

以上の理由等により、平成 28 年 2 月期の業績予想を修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる場合があります。

以上